

鳥類臨床研究会 2023年WEBセミナー開催と参加申込のお知らせ

晩春の候、先生におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

2023年鳥類臨床研究会WEBセミナーを6月5日(月)からインターネット配信にて開催することになりました。

今回のテーマは『繁殖教室～鳥の繁殖メカニズムを知り、発情を抑制せよ！～』です。ご存知のように飼い鳥では卵塞や卵材症といった繁殖関連疾患が多く、それらの対応に苦慮されている先生も多いかと思えます。今回、これらの繁殖関連疾患の治療を多く手掛け、第一線でご活躍中の先生方を講師に招き、繁殖関連疾患との向き合い方と治療法についてお話ししていただきます。また今回、岐阜大学から楠田哲士先生を講師としてお招きし、鳥類の繁殖におけるホルモン動態についてお話ししていただきます。普段から鳥類を診療している先生、これから鳥を診療してみようという先生、また単純にただ鳥が好き！という先生も、この機会に鳥類の繁殖について学びましょう！

尚、本セミナーは会員以外の先生方、獣医学生もご参加いただけます。

《配信日程》

本編動画 6月5日(月)から6月18日(日)

質疑応答動画 7月3日(月)から7月16日(日)

《講演内容・講師》

タイトル「繁殖教室 ～鳥の発情を知り、発情を抑制せよ～」

- 精巣・卵巣卵管の生理解剖と産卵メカニズム 齊藤拓先生（横浜小鳥の病院）
- 発情のメカニズム ～野生下での繁殖生理と飼育下での繁殖生理～
 - インドネシア編（ブンチョウ） 寄崎まりを先生（森下小鳥病院）
 - オーストラリア編（セキセイインコ・オカメインコ） 上田通裕先生（たかつき鳥の病院）
 - アフリカ編（ラブバード） 牧野幾子先生（ふじさわアビアンクリニック）
- ホルモン動態から見た鳥類の繁殖生理 楠田哲士先生（国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 応用生物科学部 動物繁殖学研究室）
- 発情抑制～薬を使用する方法と薬を使用しない方法～
 - 各病院のやり方の違い 石原直子先生（ほたる小鳥病院）
 - 成書・文献まとめ 菅野祥子先生（ブルーバード動物病院）

※予告なく講師、講演内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

《参加費》

会員 ¥10,000、非会員 ¥12,000、学生(獣医学生) ¥5,000

《参加申し込み方法》

下記フォームよりお申し込みをお願いします

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdJp60Syakquy5mvpPm0uYhKh9VFPPrCDIGX-LgPTSrYhDOA/viewform?fbclid=IwAR0wWguDFxefr4vwqZDJkp91SiSmzsGoIzGJ21JhxiYDwp7qEoE2SLMva8c>

お振込みを確認後にご視聴パスワード配布となりますので、お早目の登録をお願い致します。

会費が未納の会員の方はご参加頂けません。会費をお支払いしてから、ご参加をお願い致します。

《登録締め切り》

自動引き落とし登録締め切り：5月15日(月)

振込の登録締め切り：6月5日(木)

《お問い合わせは下記までお願い致します》

鳥類臨床研究会 TEL：03-5916-1835

FAX：03-5916-1836

E-mail：chorui@tasp.co.jp